

経営比較分析表（平成29年度決算）

新潟県津南町 津南病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	100床以上～200床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	9	-	ド訓	救輪
人口(人)	建物面積(m ²)	不採算地区病院	看護配置	
9,876	7,163	第2種該当	10:1	

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 方…ガン(放射線)診療

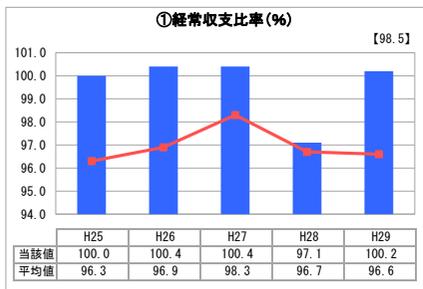
※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床(一般)	許可病床(療養)	許可病床(結核)
62	52	-
許可病床(精神)	許可病床(感染症)	許可病床(合計)
-	-	114
稼働病床(一般)	稼働病床(療養)	稼働病床(一般+療養)
46	-	46

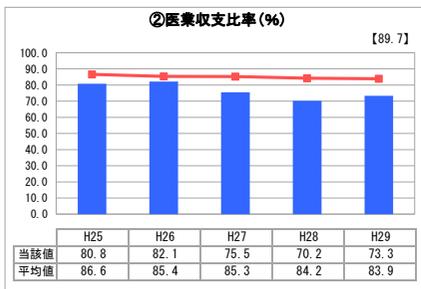
グラフ凡例

- 当該病院値(当該値)
- 類似病院平均値(平均値)
- 【】 平成29年度全国平均

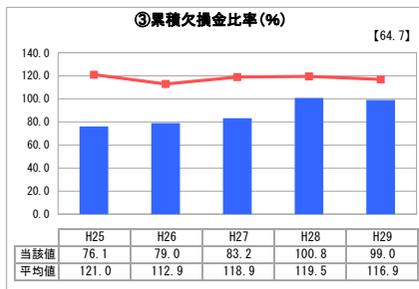
1. 経営の健全性・効率性



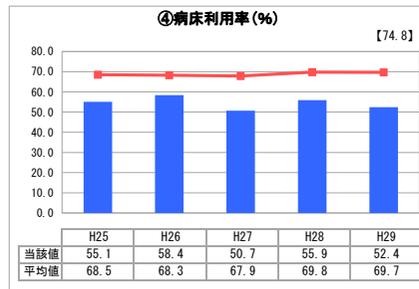
「経常損益」



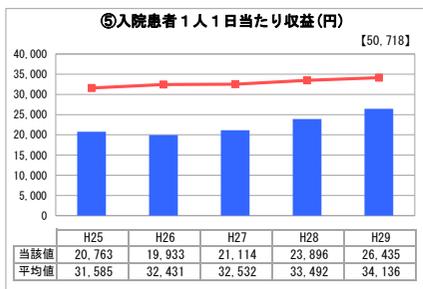
「医業損益」



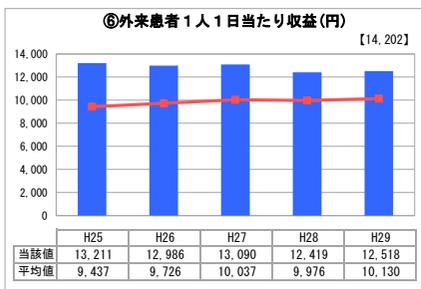
「累積欠損」



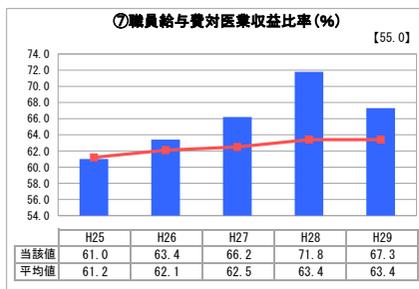
「施設の効率性」



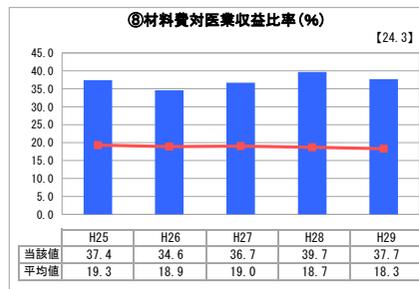
「収益の効率性①」



「収益の効率性②」

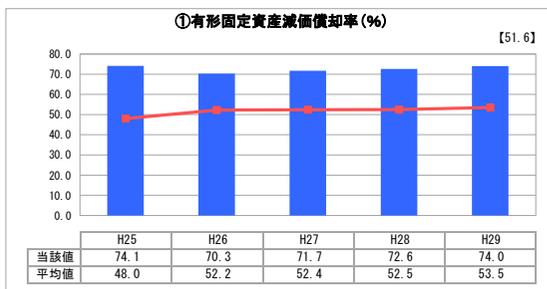


「費用の効率性①」

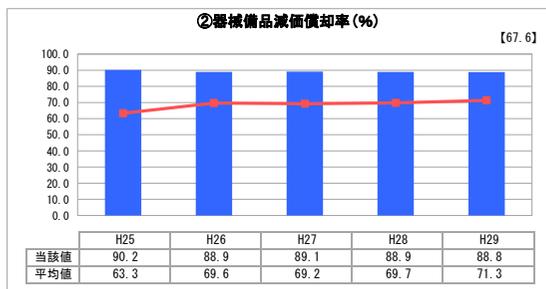


「費用の効率性②」

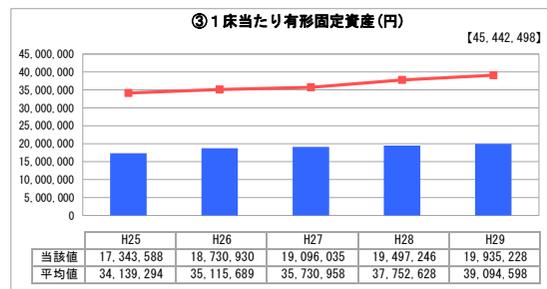
2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「器械備品の減価償却の状況」



「建設投資の状況」

I 地域において担っている役割

当町は新潟県の最南端に位置し長野県と境を接し、山間へき地・豪雪地といった民間医療機関の立地が困難な過疎地であり、当病院が町内唯一の病院として津南町はもとより長野県北信地域、十日町市旧中里・松之山地域の医療を担っています。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

人口の自然減に伴い、入院・外来ともに患者数が減少傾向にあります。経営の健全性・効率性を図る上で、入院診療ではベッドコントロールによる平均在院日数の短縮を図るとともに、診療報酬各種加算の取得に取組み収益確保に努めています。外来診療においては今後、診療科及び診療回数の見直しをしていく必要があります。

2. 老朽化の状況について

昭和52年に建設された当病院は施設の老朽化が進んでいるものの、更新投資を行うことができない厳しい経営状況にあります。

全体総括

当病院は医療困難地域において町内唯一の病院として高齢者を中心とした医療を担っています。ただし、診療体制を維持するために内科以外の診療科を年延70名もの非常勤医師で補っているため、その人件費が経営を圧迫している要因の一つでもあります。

また、医業収支比率が類似病院平均値よりも低水準である反面、一般会計からの繰入によって経常収支黒字化を維持している経営体質であることから、町財政の今後の厳しい見通しにおいて、安定した事業継続を図るための外来診療科の見直し等について、抜本的な経営改善策の検討を行っています。

※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。